

A SEED JAPAN25 周年アニバーサリーセミナー

ROOTS TO SEEDS～社会貢献を仕事にした人たち～

Vol.1



日時：2015年10月21日（水）19：00～20：45

会場：クリエイティブ one 秋葉原ビル8階 ラーニングカフェ

ゲスト：星野智子氏

参加者：11名

主催：A SEED JAPAN

開催の趣旨

今や若者のほとんどが社会貢献に対して何らかの関心をもっているこの時代。ただ、「給料」「安定性」など、将来を様々な軸で考えざるを得ない現状もあり、「やりたい！」という思いだけで、将来を決めることには非常に勇気がいります。

一方で、設立から四半世紀が経つ A SEED JAPAN（以下 ASJ）の過去活動者、関係者の数は延べ 500 名を超え、NGO や企業、政治家として活躍している方も多いです。

そこで、社会貢献や NGO・NPO に関心がある学生および若手社会人の中で「社会貢献の仕事をするのに踏み出すにはまだ勇気がいる」「将来何をすればいいのか明確にはわからないけれど、ずっと新しい道を探し続けている」といった方を対象に、過去 ASJ 活動者をゲストに呼んだセミナーを開催することにしました。NGO やボランティアに関わることで得られたものを具体的に話していただくことは、学生や社会人が様々な社会貢献への関わり方や、社会問題へのアプローチ方法を学ぶことにつながると思われます。

そして 2015 年 10 月 21 日に第 1 回目のセミナーを開催しました。

プログラム 当日の流れ

19:00

開会の挨拶

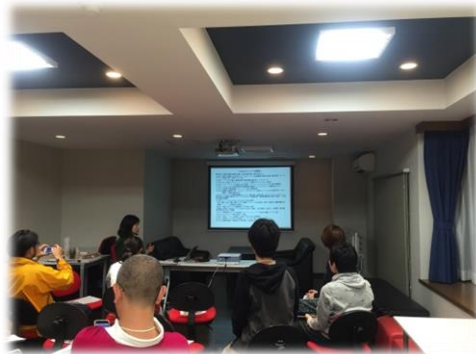
ゲストを含む参加者の自己紹介（11名）

ゲストトーク

フリーディスカッション

ASJからの案内、閉会の挨拶

20:45



ゲスト紹介

星野 智子さん ～日本最先端の環境活動家～

ASJ 元理事・事務局スタッフ、現地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）

プロフィール

A SEED JAPAN には 1993 年頃から関わり始め、1994 年から環境事業部プロジェクト（現ごみゼロナビゲーション）の副代表を務める。その後は、環境・開発に関する国連サミットや「国連持続可能な開発のための教育（ESD）の 10 年」の推進、2010 年の生物多様性 COP10 における市民ネットワークの立ち上げ・運営等、社会問題や環境問題の政府会合に関わる国際会議に多数参加。現在は地球環境



パートナーシッププラザ（GEOC）の運営を行い、対話の場づくりなどパートナーシップ推進に努めている。（特活）アフリカ日本協議会、（特活）国際協力 NGO センターの理事や農業体験企画の主宰など市民活動に多く携わっている。

国際体験で気づく日本の環境問題

『高校生の時から国際交流やボランティアに関心をもっていました。中国やロシアの留学生支援などの国際交流ボランティアをしていく中で、欧州の友達から「どうして日本はごみを大量に燃やしたり、分別をしっかりとしないの?」と言われてたり、フィリピンの友達から「日本の企業がフィリピンでがんがん開発をしているんだよ!」という言葉を受けて、開発や環境の問題に興味をもち、それらを将来の仕事にできたらと思うようになりました。』



面白い!すごい!と思える仲間が全国にいた

『その後、A SEED JAPAN の活動やエコ・リーグの立ち上げに携わったりと、全国的に環境活動をしていました。A SEED JAPAN では、大好きだった「音楽」と「ボランティア」の要素を組み合わせ、ごみゼロナビゲーションの組織化に成功しました。これだけの活動をすることができたのは、多くの団体とかかわる中で、面白い!すごい!と思える仲間がいたり、一緒に頑張る仲間がいたからに違いありません。』

政治、政策が変わらないと環境問題は変わらない!

『様々な活動をしていくなかで、政治、政策を変えていかないと環境問題は解決しないと考えるようになりました。そのために、ヨハネスブルクサミット NGO フォーラムや洞爺湖サミット NGO フォーラムなどの国際会議の企画・運営など、社会に直接働きかける活動をするようになりました。現在は地球環境パートナーシッププラザで、ステークホルダーへの働きかけや NGO/NPO のネットワークそして市民との対話、普及といった観点で仕事をしています。』

活動が面白いから続けられる！

参加者：「A SEED JAPAN の活動とその他にも様々な活動をされていますが、1日24時間という限られた中で、どのようにモチベーションを保って活動されていたのですか？」

星野さん：「大変なこともあります。活動が面白いから続けられています。私は多くの地域に行き、様々な人と会うことで刺激を受けました。それがモチベーションとなりまた新たな活動に取り組むことができます。」

大切なことは「やりたい！したい！」という気持ちを発信し続けること

参加者：「社会貢献をするためにどのような観点で仕事を選べばよいですか？」

星野さん：『私はパートナーシップ形成やネットワークの構築に関心をもって市民活動をしてきましたが、そのような「つなぐ仕事」は企業や行政でもできることだと思います。また自分がしたい事業を上司や周りに発信し続けることで、社会貢献ができる部署や担当になることもあるでしょう。』



今後の ROOTS TO SEEDS 第2回、第3回の予定

ROOTS TO SEEDS のセミナーでは、このように様々な業界の仕事から社会貢献をしている方をお呼びして、参加者との対話の場を作っています。

ROOTS TO SEEDS は今後も毎月約1回ペースで進めていきます。第2回は11月12日(木)、第3回は11月25日(水)に実施します。第2回はASJの創始者である羽仁カタ氏、第3回は現横須賀市議会議員の小林伸行氏にゲストとしてお越しいただく予定です。

お時間ある方はぜひお越しください！！